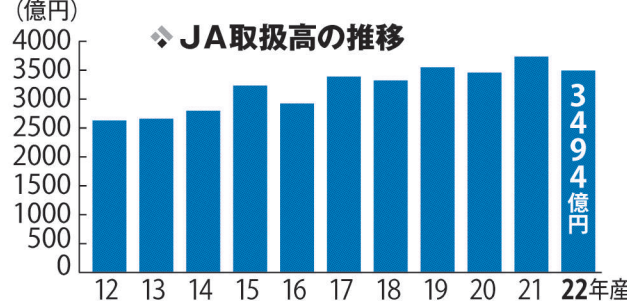
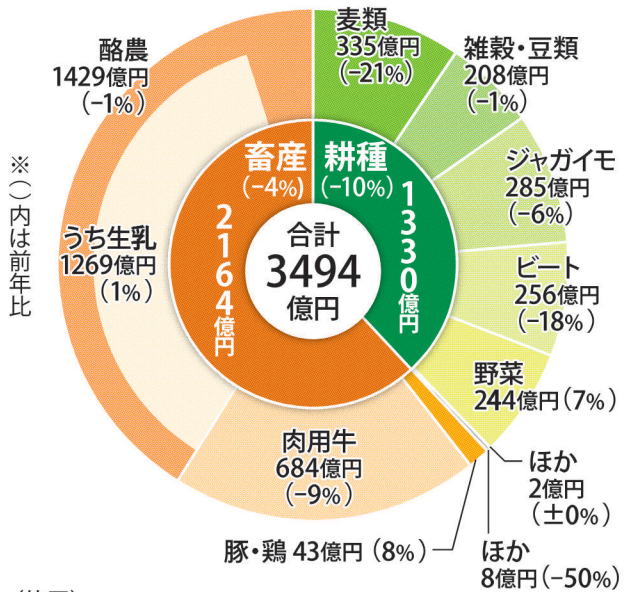




飼料高など生産費高騰に直面している酪農現場

〔総括〕
JA取扱高 過去3番目の3494億円

◆2022年産 管内23JAの取扱高



十勝地区農協組合長会と十勝農協連、十勝総合振興局が昨年末にまとめた、2022年産農畜産物の十勝管内JA取扱高(概算)によると、耕種(畑作)と畜産の合計は前年比6%減の3494億円となった。畑作物は夏場の天候不順で収量や品質が低下し、畜産も乳牛や肉用牛の取引価格下落などで前年を下回ったものの、底堅い生産力で過去3番目の水準となった。

高温多雨や日照不足影響 耕種

耕種部門は10%減の1330億円。小麦は7月の日照不足などで豊作だった前年から21%減。ビートも、高温多雨で病害虫が発生して収量や糖分も振る

わず、18%減の256億円となった。豆類は収量は減ったが販売価格が堅調で前年並み。ジャガイモは多雨による品質低下などで6%減の285億円にとどまった。

販売価格下落も前年並み 畜産

畜産は4%減の2164億円。酪農が生産抑制前の上半期を中心に前年を上回ったが、初妊牛などの販売価格が下落したことなどで1%減の1429億円。肉用牛は枝肉価格や素(もと)牛取引価格が前年を下回って推移し、9%減の684億円となった。

ZERO CARBON HOKKAIDO

笑顔のために

子どもたちの次世代を担う

アイスシェルターならCO₂排出ゼロ。しかも夏も冬も0℃で貯蔵

アイスシェルターなら電気だけに頼らずこんなことまで出来る!

- ①農産物の貯蔵
- ②糖度向上貯蔵
- ③食肉熟成
- ④抑制貯蔵

例えば 十勝産じゃがいも「ひかる」をアイスシェルターで熟成貯蔵

アイスシェルター内の温度0.8~2℃、湿度90~98%の環境の中で、6ヶ月間熟成貯蔵。収穫時の4%の糖度が11%になりました。

氷の冷熱利用の特長【アイスシェルターの原理】

貯蔵庫を二室構造にし、凍結・融解熱を有効に利用することで、貯蔵室を一年を通じて、低温・高湿度環境に維持することができます。

約0℃の空気

水と氷の共存状態

貯氷室

少雪寒冷地に適している

容器に水を入れておくため、半永久的に利用が可能。

雪のように搬入などの労力が不要

稼働中の一例

- 佐々木ファーム【洞爺湖町】
- チーズ工房タカラ【喜茂別町】
- 東洋食肉販売株式会社【帯広市】
- 農産物貯蔵庫【モンゴル・ウランバートル市】

Think globally Act locally

株式会社 土谷特殊農機具製作所

本社／帯広市西21条北1丁目3番2号(西帯広工業団地)
TEL.0155-37-2161 FAX.0155-37-2751 tsuchiyanoki.com

札幌支店／帯広営業所／釧路営業所／中標津営業所／北見営業所／八雲営業所／興部出張所

HPはこちら